

TOPS2019 に参加しました

高校2年生のうち2名の生徒が、8月4日から18日まで、TOPS2019に参加しました。TOPSとはTokyo Oxford Programme of Summerの略で、東京大学・青山学院大学・立教大学を中心に実施されている、イギリスの大学都市・オクスフォードで古典(Classics)と法(Common Law)を学ぶ大学生向けのプログラムです。一昨年より高校生にも門戸が開かれ、本年度はじめて洗足学園の生徒も参加しました。

講師の先生は、オクスフォード大学で学位を取得したばかりの先生から、フランス国立社会科学高等研究院で長年教鞭を取る先生まで様々です。どの授業も生徒数は8名程度と少人数で、先生の一方向的な講義ではなく様々な問いが投げかけられており、その問いに基づくディスカッションが盛んにおこなわれていました。ヨーロッパの知的伝統に根差す古典と法というふたつの学問領域に触れ、いまだ高校で学ぶ内容とは異なり、また大学受験にも直接関係しない学びではありますが、生徒たちの学びに向かう貪欲さや生き生きとした姿が印象的でした。

オクスフォード大学の学部生や、日本人でオクスフォード大学の修士課程に在籍している学生との交流もおこなわれ、参加した生徒は海外大学の進学をより身近なものとして考えることができたようでした。

TOPSについての詳細は、公式サイトをご覧ください。

<https://tops2019.tumblr.com/>

